

## 事業実施報告書

事業名	小国芸術村企画展
事業の内容	<p><b>【目的】</b></p> <p>昭和63年から地域内の芸術文化振興・交流・地域振興の拠点として設置された「小国芸術村」。その主要施設である芸術村会館において毎年「紙」に纏わる縁により特別展を開催した。手漉き紙を基として開催される催事と併せ交流・体験を行うことにより、今後とも無形文化財の「小国和紙」の発信と、「紙」に纏わる縁による作家等との体験・交流を図るもの。</p> <p>また、小国芸術村は小国地域の南端に位置していることから、企画展を開催しそのPRとともに小国地域他施設の情報発信の役割を果たすもの。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>① 「アルファベットの風景」ユアン・クレイトンの書  (4月30日から5月17日まで開催 [休館日:5月7日、12日])  英国のカリグラファー、ユアン・クレイトン氏のほか、英国在住3作家の作品を展示するもの。併せて、小国地域3小学校をクレイトン氏が巡り、カリグラフィーの特別授業を行い、児童に手で書く、紙に書くことの基本を考える機会とし、感性を育むもの。</p> <p>② 田辺幸雄展「今、蘇る北越雪譜と秋山郷の風景」  (5月23日から6月28日までの土日開催)  小千谷市在住の田辺幸雄氏の作品展。北越雪譜の挿絵に彩色を施した作品や秋山郷などの風景を撮影した写真などを展示するもの。</p> <p>③ 「みえないめがねでみるせかい」  (7月4日から8月23日までの土日祝日開催)  長岡造形大学教授 長瀬公彦氏の企画監督のもと、同大学准教授 池田光宏氏と研究室の学生が、ワークショップ参加者と共同で制作した写真などを展示するもの。</p> <p>④ 「小国町展」  (9月19日から10月25日までの土日祝日開催)  町内小・中学校児童・生徒の作品と陶芸教室・絵手紙サークルの皆さんの作品を展示するもの。</p>
事業の実施による効果	<p>第一線で活躍されている作家と直に接し、作品に触れ、手ほどきを受けたことにより、子どもたちに夢を与えた。</p> <p>小国地域の文化活動を発信し、地域の良さを伝えることができた。</p> <p>小国芸術村企画展のPRとともに、小国の情報発信の一翼を担った。</p>
今後の課題	<p>今後も継続した取組みと小国地域の伝統である「小国和紙」の啓発とあわせ、芸術文化の発信を行う必要がある。その中で小国芸術村の持つ役割を見つめ直しながら今後の展示を企画していかなければならない。</p> <p>小国芸術村はもとより小国地域を知ってもらうための情報発信の方法(広く周知する方法)を模索する。</p>

— 平成27年度長岡市ふるさと創生事業 —

小国芸術村企画展について(報告)



小国芸術村特別展 「アルファベットの風景」ユアン・クレイトンの書  
オープニング記念撮影

長岡市小国支所 地域振興課

## (1) 目的

昭和 63 年から地域内の芸術文化振興・交流・地域振興の拠点として設置された「小国芸術村」。その主要施設である芸術村会館において毎年「紙」に纏わる縁により特別展を開催している。手漉き紙を基として開催される催事と併せ、紙による交流・体験を行うことにより、今後とも無形文化財の「小国和紙」の発信と、体験・交流を図るもの。

また小国地域の南端に位置する「小国芸術村」。企画展を開催することにより、小国地域外の方から芸術村イベントと一緒に小国地域内の他施設も利用するきっかけとしての役割を果たすもの。

## (2) 実施状況

### ①「アルファベットの風景」-ユアン・クレイトンの書-

#### ○作品展示

期 間 4月30日から5月17日まで (来場者数367名)

#### ○オープニングセレモニー(来場者 120 名程度)

日 時 4月30日 午前10時～

会 場 芸術村会館

内 容 ア、あいさつ 支所長 芸術村会館

イ、テープカット 芸術村会館

ウ、展示物の観覧 芸術村会館1,2階

来 賓 ユアン・クレイトン氏、坂本直昭氏ほか出展者、山野田振興組合長

#### ○クレイトンさんの特別授業

小国地域3つの小学校の児童にカリグラフィーを指導

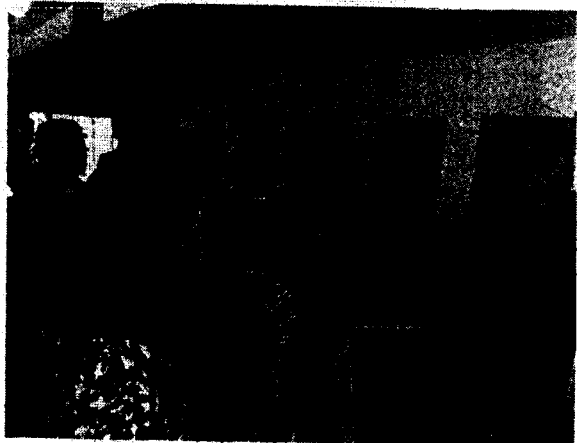
日 程 4月30日午後 浜海小学校 (5、6年生29人)

5月 1日午前 上小国小学校 (5、6年生22人)

// 午後 下小国小学校 (5、6年生25人)



オープニングセレモニー



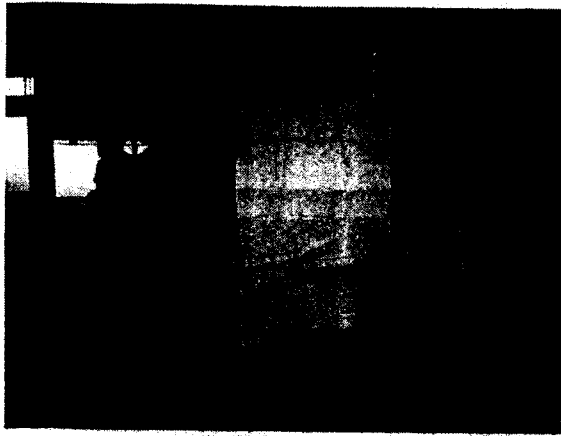
展示会場の様子(ユアンさんによる作品説明)



展示会場の様子(ジョンさんによる石彫体験)



展示会場の様子(河野さんによる作品説明)



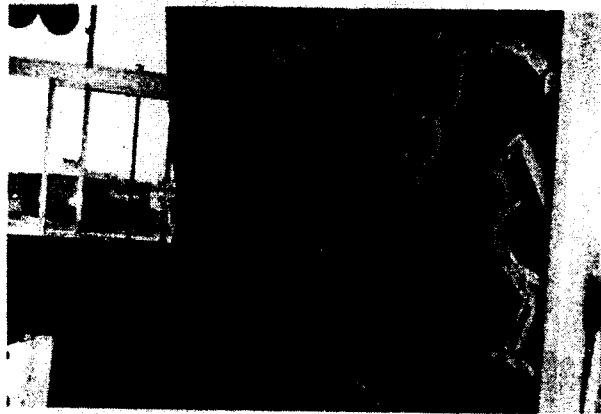
特別授業の様子(上小国小学校)



特別授業の様子(淡海小学校)



特別授業の様子(下小国小学校)

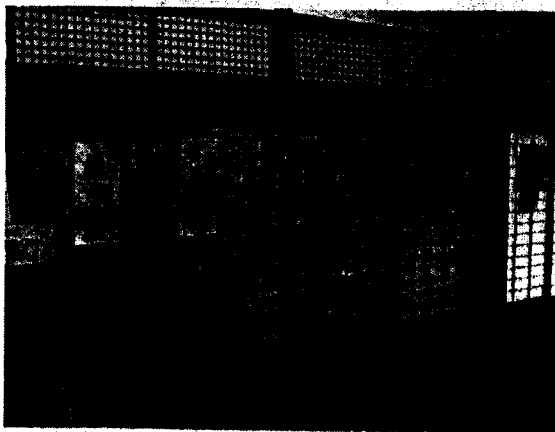


特別授業の様子

②田辺幸雄展「今、蘇る北越雪譜と秋山郷の風景」

○作品展示

期 間 5月23日から6月28日までの土曜日、日曜日 (来場者数 102名)



展示会場の様子



展示会場の様子

③「みえないめがねでみるせかい」

○作品展示

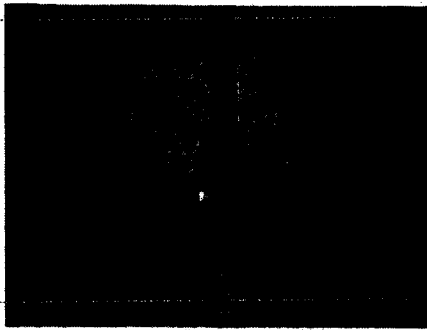
期 間 7月4日から8月23日までの土曜日、日曜日、祝日 (来場者数247名)

○ワークショップ

日 時 7月4日 午前10時～

会 場 芸術村会館

内 容 めがねの形をした紙に、おもしろおかしく“目”を描き、そのめがねで自分の目を覆った姿を写真撮影して作品を制作 (参加者数20名)



展示会場の様子



展示会場の様子



展示会場の様子



ワークショップの様子



ワークショップの様子

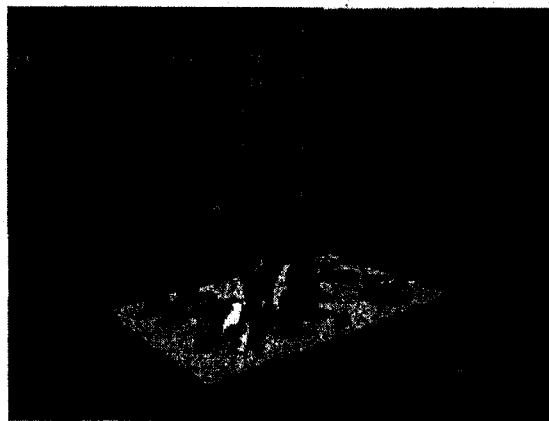


ワークショップ（集合写真）

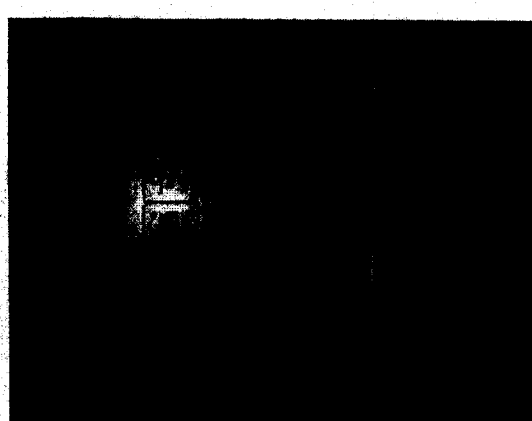
#### ④「小国町展」

○作品展示

期 間 9月19日から10月25日までの土曜日、日曜日、祝日（来場者数 196名）



展示会場の様子



展示会場の様子

### (3) 平成27年度の結果

芸術村特別展は、紙が取り持つ「縁」を大切に交流を進めており、今年も小国町山野田に20年余りにわたり工房を構えている紙作家を含め、ゆかりある作家との交流ができた。また、小国地域3小学校で行った特別授業では、英国のカリグラファー（書家）ユアン・クレイトンさんと直に接し、アルファベットを書く手ほどきを受けることにより、新しい発見や感性を育むことができた。

今年度は長岡造形大学の先生や学生とワークショップを行い、一緒に作品を制作することにより、「つくること」「見ること」の楽しさを体験することができた。

今後も学校における教育活動や、生活体験から生まれた地域文化の発展に寄与したい。

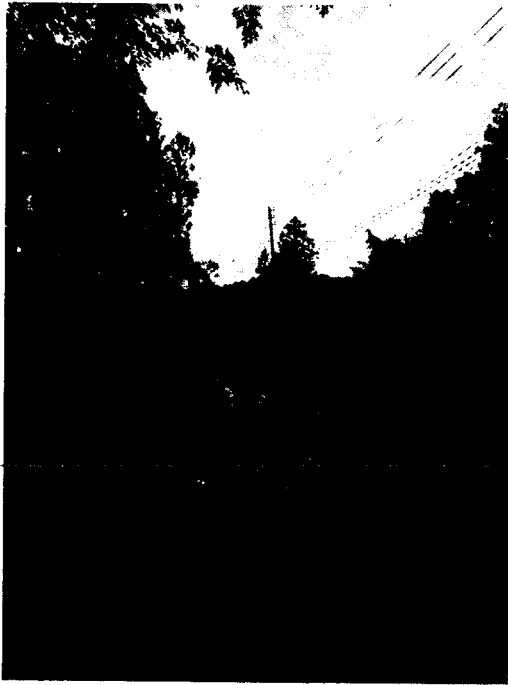
また芸術村の作品展示などが縁で交流を進めている作家の展示作品展を企画し、この企画展のPRと併せ小国地域の他施設の情報発信も行った。今後も継続して地域の良さを伝えていきたい。

「小国和紙」は小国地域にとって、小国を代表する文化財の一つである。今後とも継続して情報の発信や都市との交流の一翼を担う財産として大切にしたい。

事業名	多世代交流すくすく・いきいき支援モデル事業																																																
事業の内容	<p>【目的】</p> <p>少子化と子育て世代の核家族化が進行している小国地域で、多様な世代の豊かな人間関係づくりの基盤を醸成することをめざしモデル的に実施するもの。</p> <p>【内容】</p> <p>毎月コミセンで「おぐにママさんの会」を開催。</p> <p>多世代交流を目的としたイベントは7月「流しそうめん」と11月「そば打ち」でコミセンの子ども若者部会と共催し、イベントを実施。7月と11月以外は、子どもと保護者で、子育てに役立つ情報提供の場としたり、みんなで楽しむことを目的としたイベントを行った。</p> <p>★毎月の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="427 712 1406 1397"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>内容</th> <th>子ども</th> <th>保護者</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/16</td> <td>お菓子づくり</td> <td>9人</td> <td>9人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5/21</td> <td>法末散策ともちつき</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>法末やまびこ（大橋好博さん・大橋昭司さん）</td> </tr> <tr> <td>6/18</td> <td>助産師講話「子育て何でも相談会」</td> <td>10人</td> <td>8人</td> <td>助産師 酒井由美子さん</td> </tr> <tr> <td>7/16</td> <td>多世代交流「流しそうめん」</td> <td>12人</td> <td>10人</td> <td>地域からの参加者：10人</td> </tr> <tr> <td>8/20</td> <td>時短メニュー</td> <td>8人</td> <td>7人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9/17</td> <td>ママヨガ</td> <td>7人</td> <td>6人</td> <td>運動指導員 南波佐和子さん</td> </tr> <tr> <td>10/19</td> <td>ミニ音楽会</td> <td>21人</td> <td>20人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11/19</td> <td>多世代交流「そば打ち」</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>地域からの参加者：11人</td> </tr> </tbody> </table>				日時	内容	子ども	保護者	講師	4/16	お菓子づくり	9人	9人		5/21	法末散策ともちつき	7人	7人	法末やまびこ（大橋好博さん・大橋昭司さん）	6/18	助産師講話「子育て何でも相談会」	10人	8人	助産師 酒井由美子さん	7/16	多世代交流「流しそうめん」	12人	10人	地域からの参加者：10人	8/20	時短メニュー	8人	7人		9/17	ママヨガ	7人	6人	運動指導員 南波佐和子さん	10/19	ミニ音楽会	21人	20人		11/19	多世代交流「そば打ち」	8人	8人	地域からの参加者：11人
日時	内容	子ども	保護者	講師																																													
4/16	お菓子づくり	9人	9人																																														
5/21	法末散策ともちつき	7人	7人	法末やまびこ（大橋好博さん・大橋昭司さん）																																													
6/18	助産師講話「子育て何でも相談会」	10人	8人	助産師 酒井由美子さん																																													
7/16	多世代交流「流しそうめん」	12人	10人	地域からの参加者：10人																																													
8/20	時短メニュー	8人	7人																																														
9/17	ママヨガ	7人	6人	運動指導員 南波佐和子さん																																													
10/19	ミニ音楽会	21人	20人																																														
11/19	多世代交流「そば打ち」	8人	8人	地域からの参加者：11人																																													
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての取り組みとして、法末に出向いた。新規参加者があり、新規拡大に向けて良い機会となった。日頃小国地域で生活をしながらも、法末に行く機会がないママたちは、自然豊かなところで、地域の人とふれあいながら散策できたことは、子どもやママたち、集落にも良い刺激になったと思われる。</li> <li>・初めて多世代交流を目的にしたが、イベント内容がどの世代でも取り組めることにしたことで、人数は少なかったものの地域からの参加者があった。作業をしながら、自然に参加者同士の交流ができていたことは良かったと思われる。</li> </ul>																																																
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が固定されてきており、参加者が減ってきている。</li> <li>・ママさんの会のサークル化に向けた今後の方向性について</li> <li>・多世代交流の目的として、シニア世代の子育てスキルの伝達としていたが、多世代が交流するまでにとどまっている。</li> </ul>																																																

★活動風景

H27.5.21 法末散策ともちつき

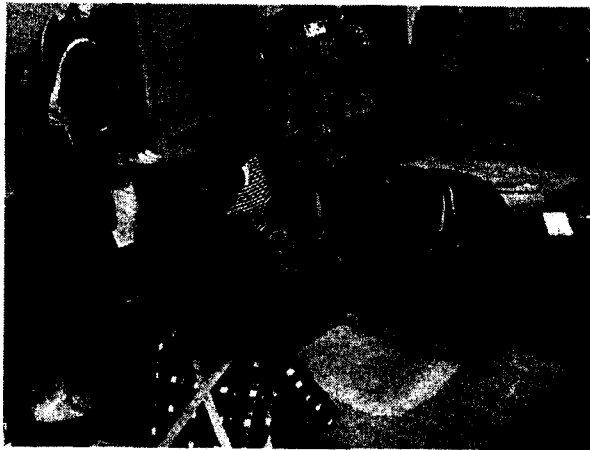
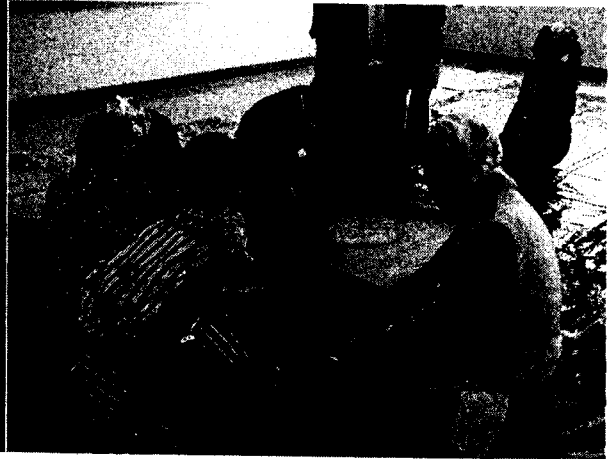


H27.7.16





H27.11.19 そば打ち





## 事業実施実績報告書

事業名	長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業 part2(森のアートフェスタ)
事業の内容	<p><b>【目的】</b></p> <p>施設の老朽化が著しく、予算的にも新施設の導入が難しい森林公園は指定管理者制度導入（H21～）後も管理者努力による来場者の増加は微増が難しい状況下、指定管理者が実施する「第2弾森の芸術祭」やみんなの体験館メニューなどの企画イベントと連携して支援することにより、集客・誘客力向上で再び小国のシンボルとして、また地域の宝としての森林公園を元気に、更にこれに係わる地域の人たちを元気にしていきたい。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>○おぐにの魅力ぎっしり！『森のアートフェスタ』</p> <p>開催日時：平成27年10月25日（日） 午前10時～午後4時</p> <p>…「森からの学びやもてなし」をコンセプトに今回は音楽祭も加えた林間イベントをとおして、やすらぎの空間の創造と提供を進め、ゆったりとした時間が流れる森の中で、小国の匠たちの作品観賞や森の音楽祭、体験教室など自然を五感で来場者から楽しんでもらった。</p> <p>&lt;小国の匠展&gt;</p> <p>5棟のバンガロー内や林間広場に小国の物づくり名人たちの作品を展示。</p> <p>出展者：相波葉子さん(折り紙アート)      青柳富子さん(飾りよたん/水彩画) 青柳洋次さん(木彫)      池島和代さん(つる細工) 今井勝さん(生花アート)      片桐和美さん(ガラスリッツェン) 原裕子さん(リース)      山崎ひとみさん(リース) 根津欣市さん(古民家模型)      宮川敏夫さん(竹細工) 山岸脩さん(わら細工)      和田孝子さん(創作人形)</p> <p>&lt;森の音楽祭 11:30～15:40&gt;</p> <p>森のステージで音楽会を開催。</p> <p>出演アーティスト 小国コーラス(コーラス) 安澤總夫さん・田中利三さん(津軽三味線) 土田美奈子さん(ピアノ) 二の風(二胡×エレクトーン) Shalaku(尺八×ギター) Thousand☆wave(バンド) SAKURA(バンド)</p> <p>&lt;チェーンソーアートパフォーマンス 11:00～&gt;</p> <p>チェーンソーだけで一本の丸太から素敵なアート作品作り出します。 (アーティスト:長野県枝羽森林組合 小野隆治さん)</p>

<p>事業の 内 容</p>	<p>&lt;森で芸術体験/植樹祭&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*腰かけイス作り 500円</li> <li>*折り紙アート 300円</li> <li>*木の実工作 300円</li> <li>*みんなで作るアート! 無料</li> <li>*植樹祭(ブルーベリー・雪割草) 無料</li> </ul> <p>&lt;森で飲食/物販&gt;</p> <p>小国の秋の味覚や地元野菜を販売。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*小国の味覚セット(新米ご飯、きのこ汁、漬物) 300円</li> <li>*地元各種野菜等の販売</li> </ul> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>オー!グリーンマーケット(農産物、雑貨、飲食販売)を同時開催。</p>
<p>事業の実 施による 効果</p>	<p>森林公園の自然を前面に出し、匠の技を活かした芸術作品展や森の音楽祭、林間広場でのパフォーマンスを通して、公園の認知度アップ・地域のPR効果向上や他のイベント同時開催などで集客効果に期待したい。</p> <p>【入込数】1,100人</p>
<p>今 後 の 課 題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催の周知にチラシ等を作成してイベントPRを行い、来場者への優待サービスも実施したが、オー!グリーンマーケットの同日開催を考慮しても来場者が増えなかった。イベントの周知、PRの手法の検討が必要。</li> <li>・ぶな林に囲まれた野外ステージは、観客はもちろん出演アーティストの方々からも好評を得たので、今後は定期的な『森のコンサート』開催に向けた交流促進(養楽館での演奏会開催等含む)と公園施設の整備(音響、トイレ)が望まれる。</li> <li>・他のイベントとの同日開催は、今回の取り組みでもある程度効果が見られたと思うので、今後も可能な限り同日開催を続け、それぞれの魅力、集客力による最大減の相乗効果に期待したい。</li> </ul>

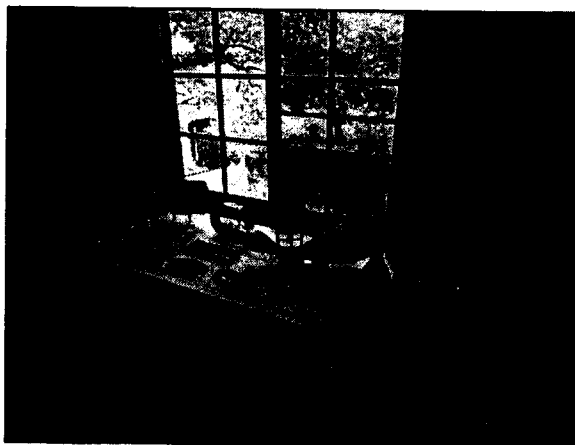
別紙

〇おぐにの魅力ぎっしり「森のアートフェスタ」

☆小国の匠展☆・・・普段と違った雰囲気の中で名人技を観賞



◆上・左 作品展示バンガロー◆



◇木彫・飾りひょうたん◇

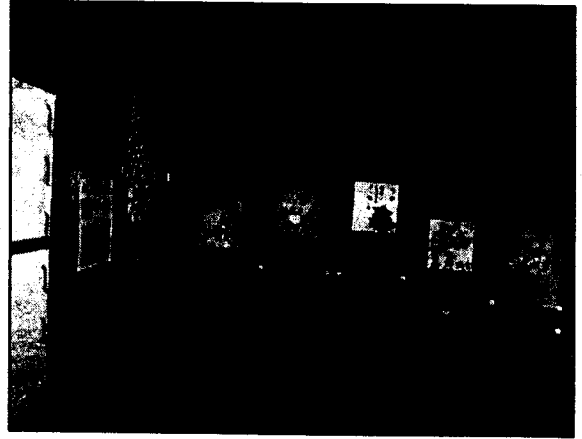
◇手毬・わら細工◇



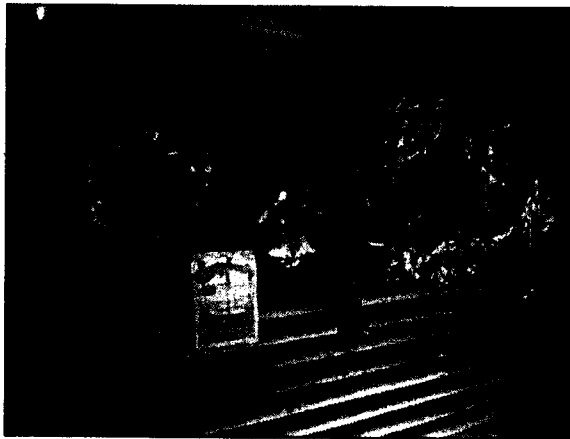
◇創作人形・古民家模型◇



◇折り紙アート◇



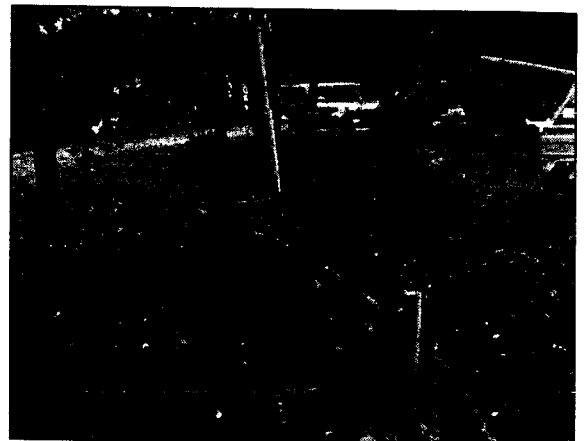
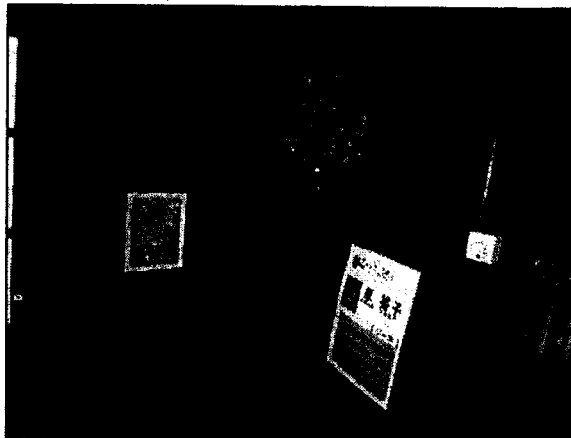
◇竹細工◇



◇グラスリッツェン◇



◇リース◇



◇生花アート◇

☆森の音楽祭☆・・・木漏れ日の森のステージでの音楽会



◆上・右 森の(野外)ステージ◆



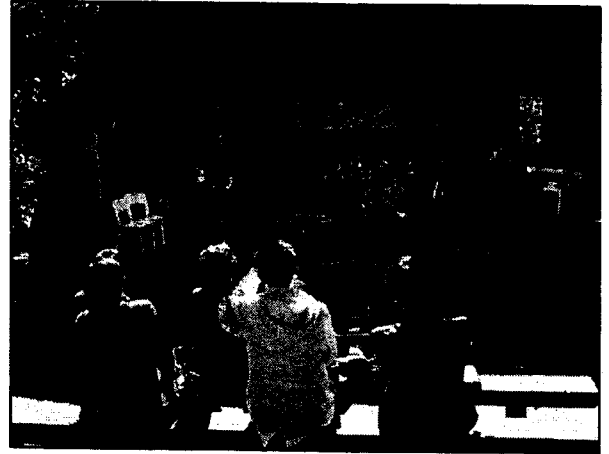
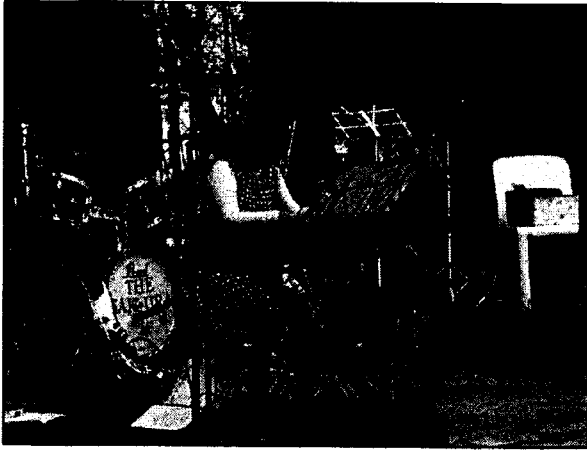
◇小国コーラス(コーラス)◇



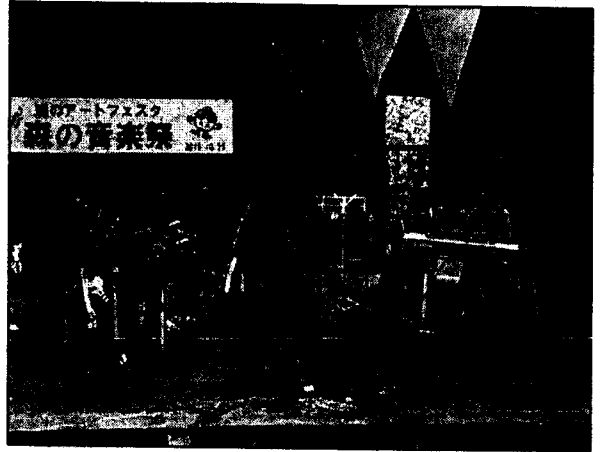
◇安澤總夫・田中利三(津軽三味線)◇



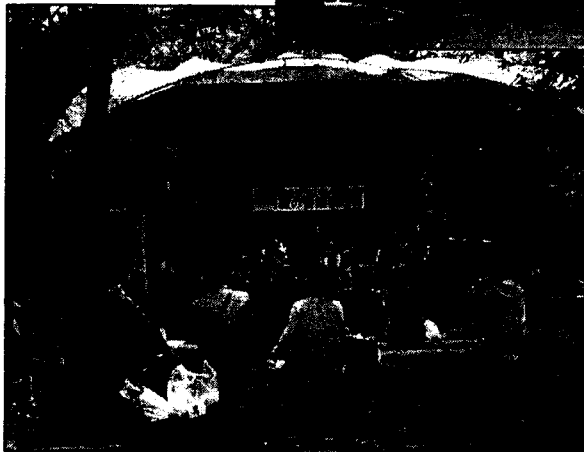
◇土田実奈子 (ピアノ) ◇



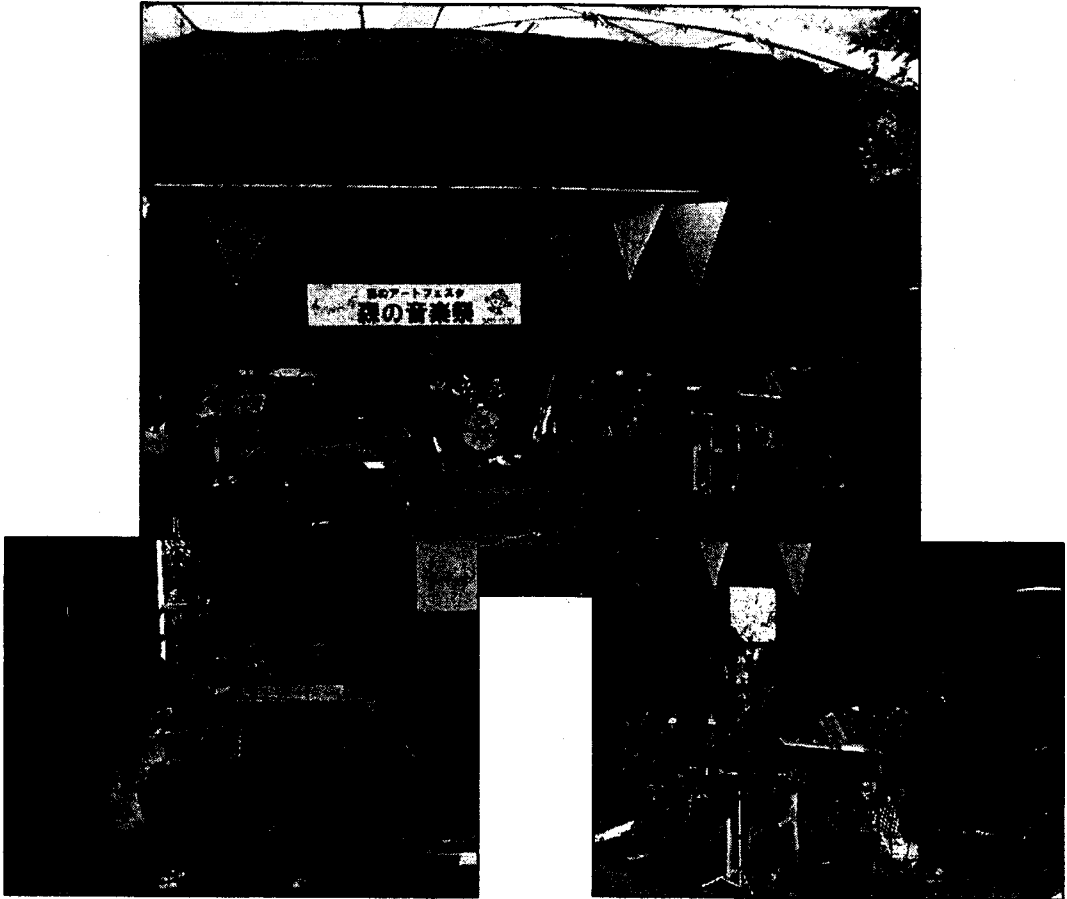
◇二の風 (二胡×エレクトーン) ◇



◇Shalaku (尺八×ギター) ◇



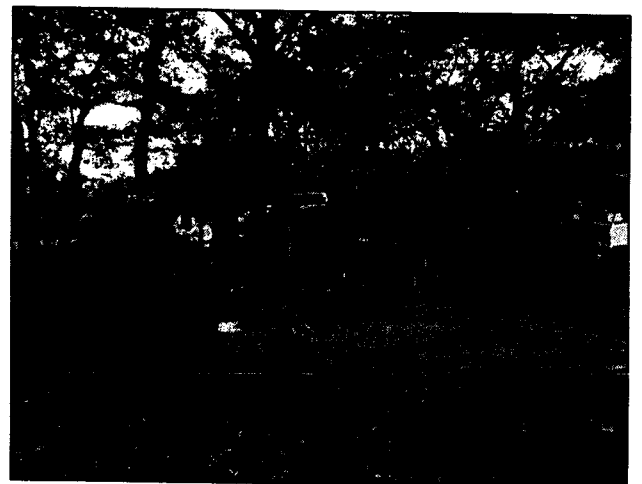
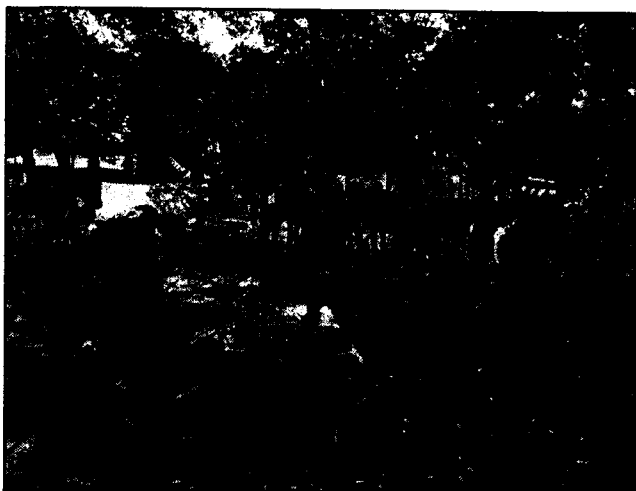
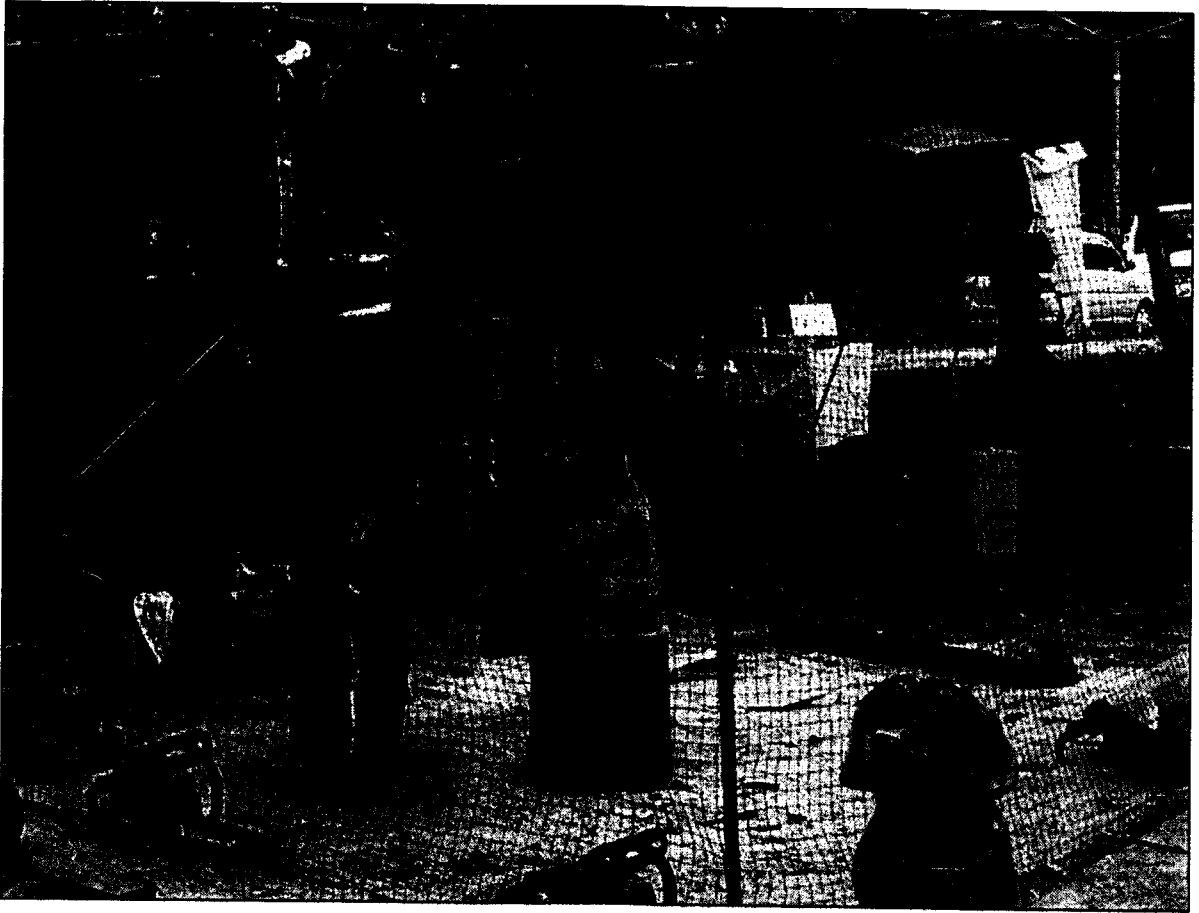
◇Thousand☆wave (バンド演奏)◇



◇SAKURA (バンド演奏)◇



☆チェーンソーアートパフォーマンス☆・・・チェーンソーで丸太を削って素敵なアート完成





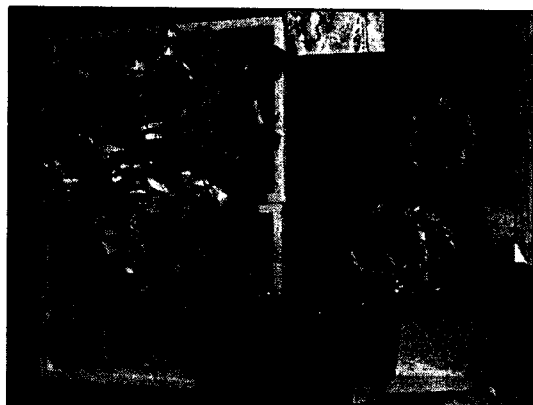
☆体験コーナー☆・・・イス作り、折り紙アート、木の实工作や植樹を自由に体験



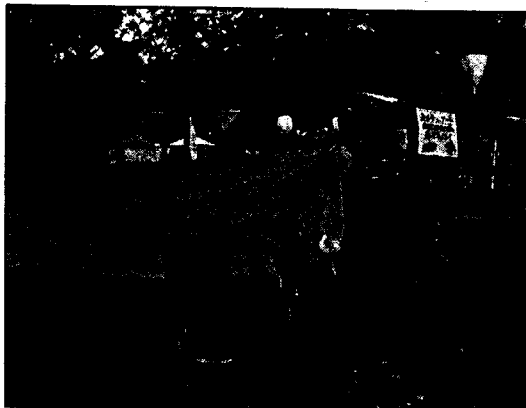
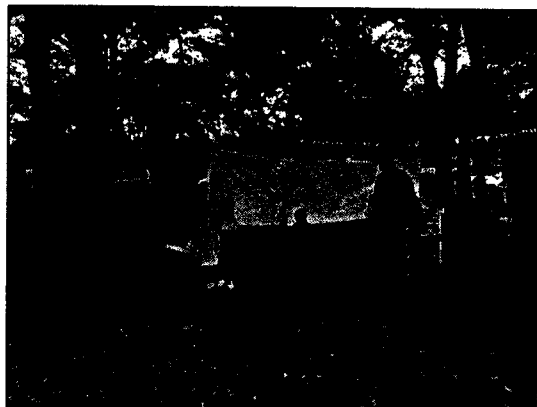
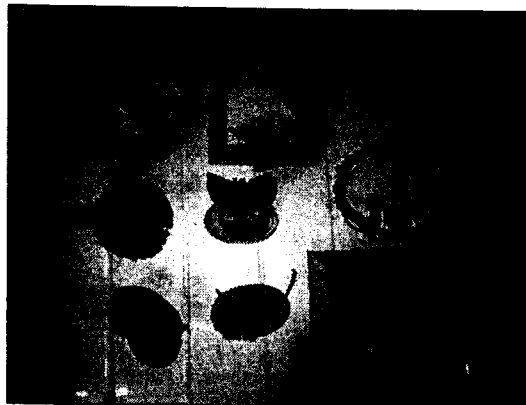
◇腰掛けイス作り◇



◇折り紙アート体験◇



◇木の实工作◇

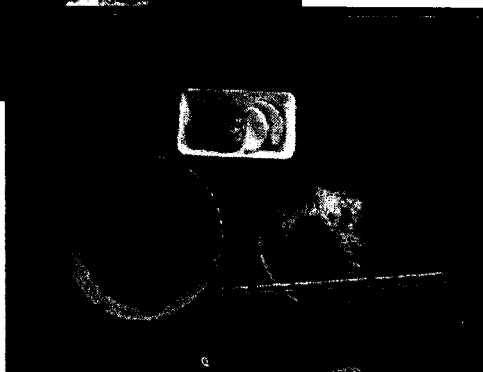
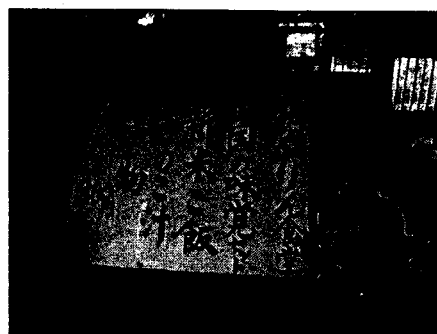
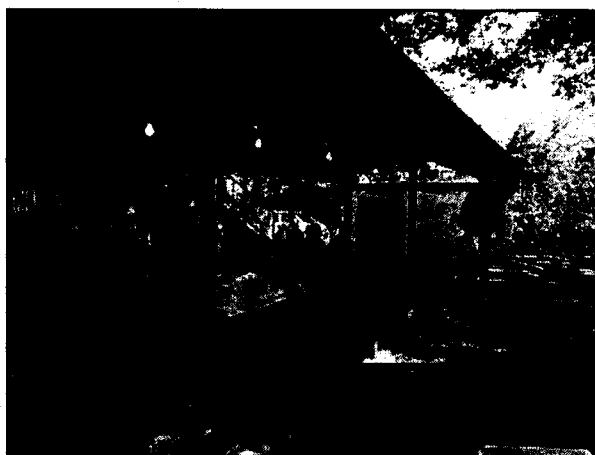


◇みんなで作るアート!◇

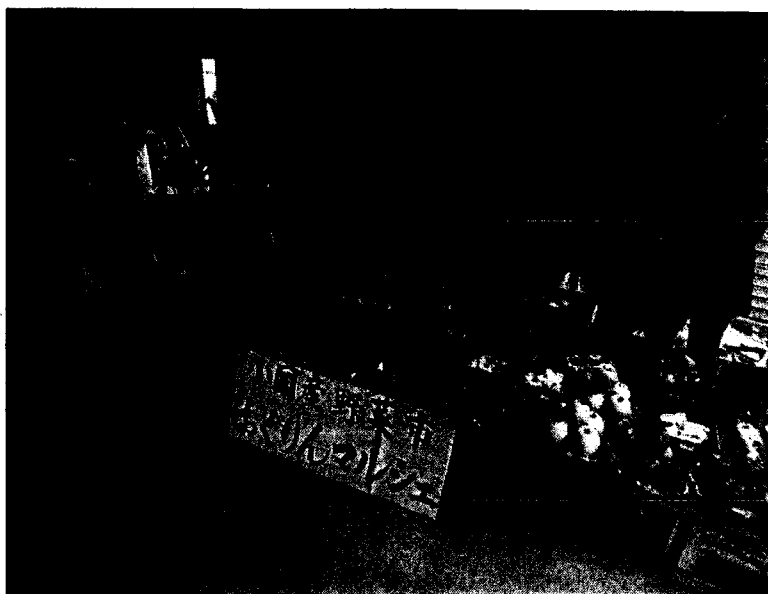
◇植樹祭（ブルーベリー・雪割草）◇



☆飲食・物販☆・・・おぐにの秋の味覚を堪能。地元野菜の販売も！



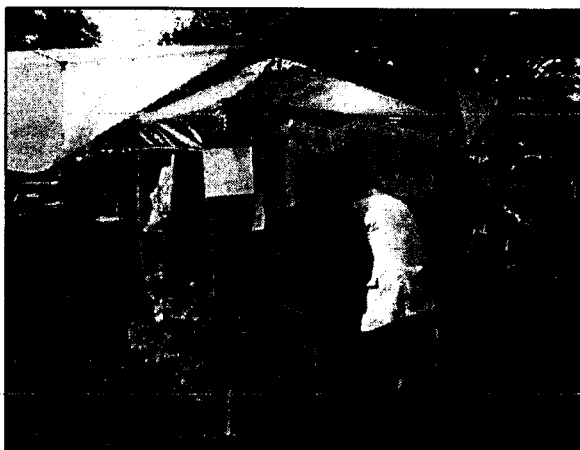
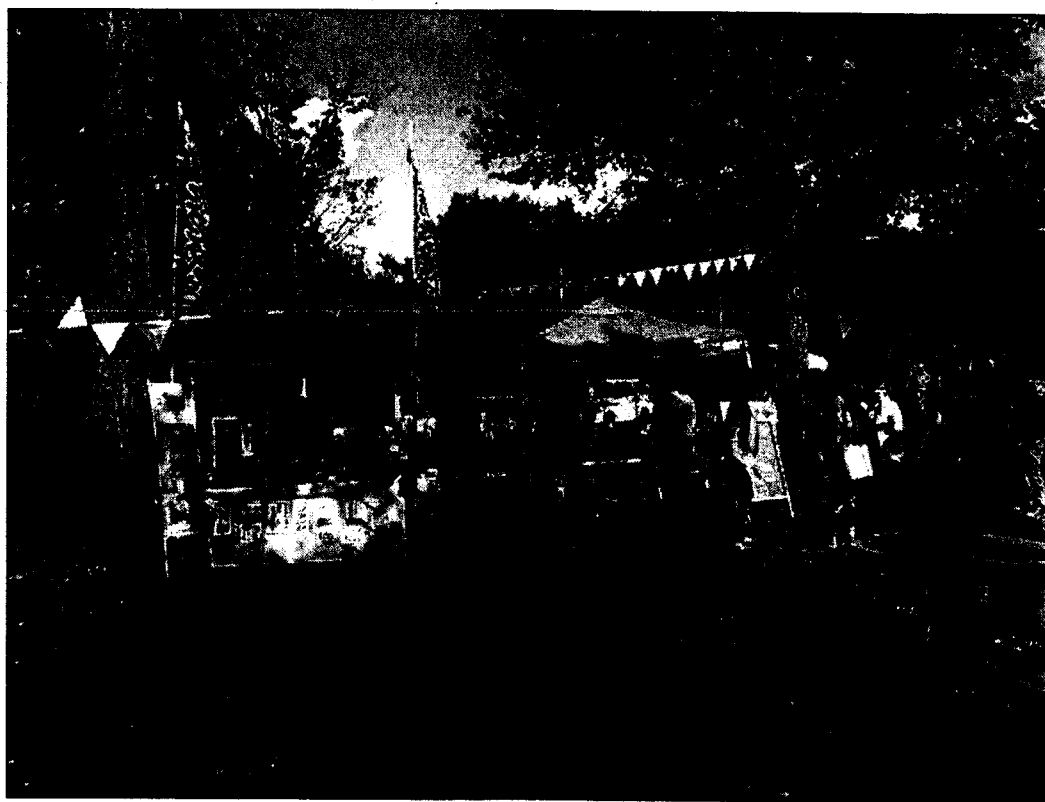
◇味覚セット（新米ご飯、きのこ汁、漬物）◇



◇地元野菜の販売◇

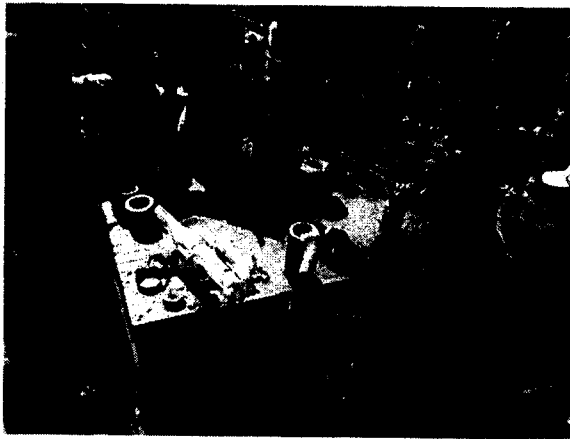
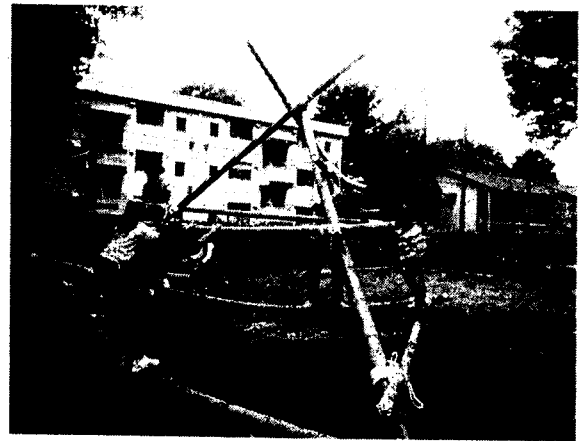
【参考】

○同時開催「オー！グリーンマーケット」



## 事業実施実績報告書

事業名	情報発信事業(ののプレ秋のわらわら祭り in 武蔵野)
事業の内容	<p><b>【目的】</b></p> <p>「ののプレ春の雪祭り」に続き、「ののプレ秋のわらわら祭り」では小国から武蔵野に稲わらや竹材を持ち込み、子どもたちから楽しんでもらう。また、来園者との交流イベントを通して小国地域の紹介、特産品の販売を行う。これは、長岡市の友好都市である武蔵野市で行うイベントであり、今後のツアー企画に結び付けていきたい。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>開催日時：平成27年10月18日(日) 午前10時～午後3時</p> <p>開催場所：境冒険遊び場公園(武蔵野市境3-20)</p> <p>小国地域から運び入れた、稲わら150束を使って、わらの家づくりやプール、滑り台を楽しんでいた。また、5mの竹材20本を使っては、竹ティップ(ジャングルジム風遊具)を作成し、みんなで楽しそうに遊んでいた。</p> <p>豚汁や串こんにゃくの無料配布に人が集まり、相乗効果により小国の物産販売にも、来場者が足を止めることが多かった。</p> <p>初めて触るわらに戸惑いながらも親子で多いに楽しんでもらった。</p>
事業の実施による効果	<p>来場者との会話を通して、友好都市「新潟県長岡市(小国地域)」の位置や、特産品などのPRができた。</p> <p><b>【入込数】300人</b></p>
今後の課題	<p>何をしても自由な公園なので、初めて見る稲わらや竹材で子どもたちが好きなように楽しんでいた。大人は、豚汁や串こんにゃくを食べながら、子どもたちの様子を見守っていたが、手持無沙汰のようだった。今後は、親子で楽しめるものや大人を呼び込むための仕掛け作りが必要である。</p>





## 平成27年度 事業の予算執行状況

## 収入の部

(単位:円)

項目	予算	執行状況	内 訳
1 負担金	1,800,000	1,800,000	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会負担金
2 協賛金			
3 その他		50	預金利息
合 計	1,800,000	1,800,050	

## 支出の部

(単位:円)

項目	予算	執行状況	内 訳
<b>事務局経費</b>			
1 報償費	30,000	27,000	実行委員会実行委員謝礼 3,000×5人×2回
2 需用費	30,000	0	事務用品費、印刷製本費(ふるさとづくり通信 2,100部×2面×@6×1.08)
小 計	60,000	27,000	
<b>小国芸術村企画展</b>			
1 需用費	224,000	362,772	ポスター・リーフレット印刷、その他消耗品
2 委託料	557,000	410,400	体験・交流事業運営管理業務委託
3 役務費	2,200	2,268	振込手数料
小 計	783,200	775,440	
<b>多世代交流事業(すくすくいきいき支援モデル事業)</b>			
1 報償費	68,000	115,500	ママさん交流会謝礼@2,000円×6回 @6,000円×6回 @20,000円×1回
2 旅費	1,200	7,000	講師旅費(になニーナ〜コミセン) @20円×60キロ
3 需用費	90,000	83,957	@5,000円×12回、@15,000×2回
4 役務費	26,600	25,356	切手代 @82円×300、振込手数料2,000円
5 委託料	100,000	0	多世代交流イベント委託料 @100,000×1回
小 計	285,800	231,813	
<b>長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業part2</b>			
1 報償費	108,000	120,000	イベント協力謝金 @6,000×18人
2 需用費	129,000	163,080	チラシ印刷@26.8×2,500部×1.08 72,360円 ポスター製作費@1,850×15枚×1.08 29,970円 イベント消耗品費 26,000円
3 役務費	7,500	0	郵送料、振込手数料等
小 計	244,500	283,080	
<b>情報発信事業(ののプレ秋のわらわら祭りin武蔵野)</b>			
1 報償費	12,000	18,000	出店協力謝金 @6,000×2人
2 旅費	64,000	150,000	宿泊代 @8,000×8人
3 需用費	48,000	135,658	PRチラシ印刷@3×8,000部×1.08 25,920円 イベント消耗品費 22,000円
4 役務費	5,500	656	保健所届手数料、振込手数料1,500円
5 委託料	242,000	16,366	雪輸送委託料 220,000円、ワゴン運転委託 21,648円
6 使用料	55,000	67,240	ワゴン使用料 43,200円、高速道路使用料 11,760円
小 計	426,500	387,920	
合 計	1,800,000	1,705,253	